



2017年9月29日

各 位

会 社 名 協和発酵キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 花井 陳雄
(コード番号 4151 東証第一部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長
坂本 二郎
TEL : 03-5205-7205 (ﾏﾃﾞｲｱ)
TEL : 03-5205-7206 (IR)

連結子会社の異動を伴う株式の譲渡に関するお知らせ

協和発酵キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：花井 陳雄、以下「協和発酵キリン」）は、2017年9月29日開催の取締役会において、当社の連結子会社である協和メデックス株式会社（代表取締役社長：小野寺 利浩、以下「協和メデックス」）の株式の一部を日立化成株式会社（執行役社長：丸山 寿、以下「日立化成」）に譲渡（以下「本株式譲渡」）することを決議し、同日付で日立化成と株式譲渡契約（以下「本契約」）を締結しましたので、お知らせします。また協和発酵キリンは、日立化成との間で同社の診断薬開発・製造・販売事業を、協和メデックスに事業譲渡することに合意いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 本株式譲渡の理由

当社グループは、「ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。」という経営理念のもと、医療用医薬品、診断薬、バイオケミカル、バイオシミラーの各事業を展開しています。協和メデックスは旧協和発酵工業による1981年の設立以降、酵素と抗体をコアテクノロジーとして生化学、免疫、遺伝子などの各検査薬、コンパニオン診断薬等において強固な事業基盤を確立し、当社グループの診断薬事業を担う子会社として、体外診断用医薬品や自動分析装置の研究開発および製造・販売を行ってきました。

近年、診断薬事業を取り巻く環境は、継続的な診療報酬の引き下げや大手グローバル診断薬企業の進出により事業環境が厳しさを増す一方で、セルフメディケーションや遺伝子診断の普及、ITを活用利用したビッグデータの未病・予防領域での応用など、新たな事業機会が創生されつつあります。

日立化成は、2018年度を最終年度とする「2018 中期経営計画」の中で、ライフサイエンス事業について「材料技術および診断薬事業を基に将来の基盤事業へ育成」を基本方針としています。ライフサイエンス事業のうち診断薬事業では、アレルギー診断薬等を開発・製造・販売しています。

こうした中、当社と日立化成は、診断薬事業における事業連携の可能性について協議を進める中で、今後は、診断薬領域におけるグローバル展開に強みを有する日立化成が協和メデックスの事業運営を推進していただくことが、協和メデックスの企業価値の最大化つなぐと判断しました。また、当社にとっても、経営資源を医薬・バイオ事業に集中することで、株主価値の最大化につながるとの結論に至りました。

本株式譲渡にあたっては、日立化成への円滑な事業移管を図るため、まず当社が保有する協和メデックスの株式のうち66.6%を日立化成に譲渡し、その後、日立化成が有する診断薬開発・製造・販売事業を協和メデックスに譲渡・統合します。さらに、当社が継続保有する残る33.4%の株式については、株式譲渡実行時から3年後を目途に当社が日立化成へ売却する権利、また日立化成が当社より買い取る権利をそれぞれ保有しています。

2. 異動する子会社（協和メデックス）の概要

(1)	名称	協和メデックス株式会社		
(2)	所在地	東京都中央区晴海一丁目8番10番		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小野寺 利浩		
(4)	事業内容	体外診断用医薬品（診断薬）及び自動分析装置の開発・製造・販売		
(5)	資本金	450百万円		
(6)	設立年月日	1981年4月1日		
(7)	大株主及び持株比率	当社 100%		
(8)	上場会社と当該会社との関係	資本関係	本日現在において、当社は当該会社の株式 532,000 株（100%）を所有しております。	
		人的関係	当社の執行役員 1 名が当該会社の社外取締役に就任しております。	
		取引関係	当社は当該会社との間で、キャッシュマネジメントシステムを通じた資金の貸借取引、社内事務サービスの提供等を行っております。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2014年12期	2015年12期	2016年12期
	純資産（百万円）	7,826	7,582	8,048
	総資産（百万円）	13,244	12,970	12,893
	1株当たり純資産（円）	14,711.28	14,253.64	15,128.28
	売上高（百万円）	11,747	11,770	12,097
	営業利益（百万円）	755	805	751
	経常利益（百万円）	741	808	777
	親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	508	543	566
	1株当たり当期純利益（円）	955.62	1,020.75	1,065.49
	1株当たり配当金（円）	955.62	191.11	2,584.58

3. 本契約の相手先の概要

(1)	名称	日立化成株式会社		
(2)	所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番2号		
(3)	代表者の役職・氏名	執行役社長 丸山 寿		
(4)	事業内容	機能材料及び先端部品・システムの製造・販売		
(5)	資本金	15,454百万円		
(6)	設立年月日	1962年10月10日		
(7)	資本合計	376,055百万円（2017年3期）		
(8)	資産合計	600,485百万円（2017年3期）		
(9)	大株主及び持株比率	(株)日立製作所 51.21% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)（信託口）3.70% 日本マスタートラスト信託銀行(株)（信託口）1.91% チェース マンハッタン バンク ジーティーエス クライアantz アカウ ント エスクロウ 1.60% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)（信託口5）1.03% 日本生命保険(相)1.00% 日立化成グループ持株会 1.00%		
(10)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
		人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき	

		人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	532,000 株 (所有割合：100.0%、議決権の数：532,000 個、議決権所有割合：100.0%)
(2) 譲渡株式数	354,300 株 (議決権の数：354,300 個) ¹
(3) 異動後の所有株式数	177,700 株 ² (所有割合：33.4%、議決権の数：177,700 個、議決権所有割合：33.4%)

1 譲渡額等については確定次第、開示します。

2 当社が継続保有する協和メデックス株式会社については、株式譲渡実行時から 3 年後を目途に当社が日立化成へ売却する権利、また日立化成が当社より買い取る権利を保有しています。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2017 年 9 月 29 日
(2) 契約締結日	同上
(3) 株式譲渡実行日	2018 年 1 月 4 日 (予定)

6. 今後の見通し

本株式譲渡の実行日は 2018 年 1 月 4 日を予定しているため、当社の 2017 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。2018 年度の連結業績に与える影響については、詳細が確定次第、開示します。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2017 年 7 月 28 日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2017 年 12 月期)	347,000	39,000	35,000	21,000
前期連結実績 (2016 年 12 月期)	343,019	31,638	26,397	18,669